

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

| | |
|------|----------|
| 区名 | 港区 |
| 学校名 | 大阪市立港中学校 |
| 学校長名 | 大塚 英雄 |

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、数学）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・大阪市立港中学校では、第3学年 95名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

全体に正答率は大阪府平均より7～13%程度低く、昨年よりやや差が大きくなっている。国・数ともに書くことや読むこと、記述式の回答率が低くなっており、苦手意識を持つ生徒が多い。特に国語Bや数学Bにおいては13%程度の差があり、文章量が増えるとそれだけで難しいととらえる傾向にある。また問題の意図を正しく読み取ることも不十分であると考えられる。これは質問紙の「400字原稿用紙2～3枚の文章を書くことは難しいと思わない」に否定的回答が65%以上あったことと関係が深いと思われ、今後の課題としなければならない。さらに無回答率が高いことは、難しいと自分を感じると簡単に諦めてしまう姿がうかがえ、自分の知識を活用して問題を克服しようという姿勢が薄いことにつながっている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕大阪府平均よりもかなり低く、特に記述式の問題や長文をしっかり読んで解く問題は苦手傾向が強い。おそらく、長い文章になるとじっくり本文を読むことをせず、問いだけを見て安易に答えてしまう生徒が多いからであろう。今後は短い文章からまとまった文章まで、根気強く読み解く訓練が必要である。

〔数学〕無回答率が全国平均より約9%も高い。特に図形の証明など言語力や倫理的思考を考えさせる問題の無回答率が目立つ。家庭学習もしていないと答える生徒が多い一方、数学の授業が好きな生徒も多いので、宿題などで証明問題をよりおおく取り組ませる必要がある。

質問紙調査より

「物事を最後までやり遂げてうれしかった経験」の肯定的意見は多く、達成感や自己肯定感を持てている生徒は多い。学校行事や部活動などには積極的に参加し、仲間意識も高い。規範意識も経年比較でみると少しずつ回復してきている。

「国語や数学の授業は好き」で「授業はわかる」と答える生徒は多い。また授業でわからなかったら「その場で聞く」「授業後に質問に行く」「友達に聞く」など肯定的回答は多く、理解するために積極的な姿勢の生徒は多くいる。しかし理解したい気持ちや学習意欲は強く持っているが、それが継続していないことが問題である。その場で理解できなかったことに対して諦めさせず、時間をおいても自分で学習できるような学習（放課後学習・家庭学習など）につなげていくことが本校の課題である。

今後の取組

少人数授業が十分な成果として表れてはいないが、前向きに学習意欲をもって取り組める生徒は少しずつではあるが増えている。理解した喜びを共有でき、みんなで高めあえるという意識を持てるように生徒間で教えあったり、言語活動を活性化するような取り組みを考える必要がある。質問紙の回答にあったように、教師や友達に質問して理解する努力はしており、積極的な姿勢は持っているため、放課後学習(テスト前補習、元気アップ事業や学習支援員の活動)をさらに充実させる。また家庭学習の重要性を普段の学習活動を通じて説き続けるとともに、懇談や配布物、ホームページなどを活用して啓蒙していく。家庭学習についてはさらなる定着を目指して小学校と連携し「学習のすすめ」の冊子を作成し配布したが、引き続き継続していく。

【 全体の概要 】

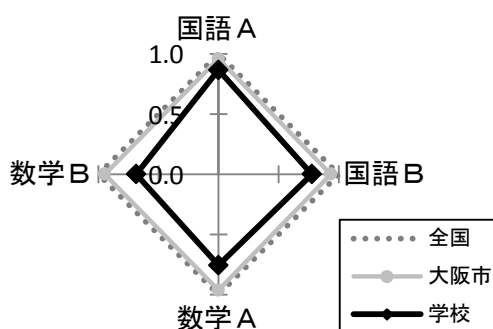
平均正答率（％）

| | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B |
|-----|------|------|------|------|
| 学校 | 65.5 | 51.6 | 47.1 | 30.2 |
| 大阪市 | 72.5 | 62.1 | 60.0 | 41.7 |
| 全国 | 75.6 | 66.5 | 62.2 | 44.1 |

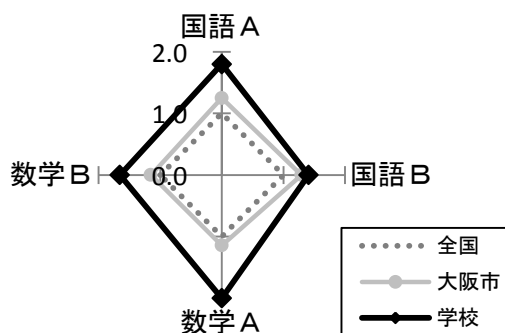
平均無解答率（％）

| | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B |
|-----|-----|-----|------|------|
| 学校 | 3.6 | 6.2 | 12.6 | 24.3 |
| 大阪市 | 2.5 | 5.7 | 7.2 | 16.9 |
| 全国 | 2.0 | 4.4 | 6.3 | 14.7 |

平均正答率（対全国比）



平均無解答率（対全国比）



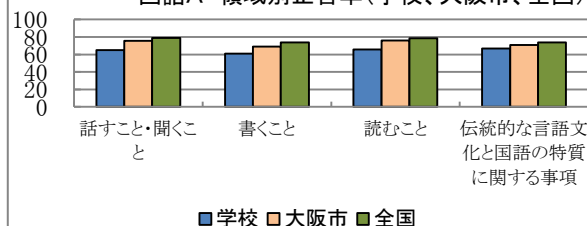
【 国 語 】

A 問題

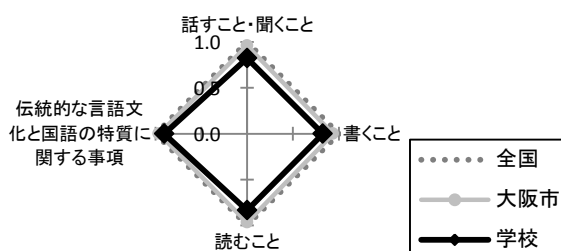
平均正答率(%)

| A 問 題 | | | 平均正答率(%) | | |
|------------|----------------------|----|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の領域等 | 話すこと・聞くこと | 6 | 64.9 | 75.7 | 78.9 |
| | 書くこと | 4 | 60.9 | 69.1 | 73.7 |
| | 読むこと | 6 | 65.6 | 76.0 | 78.6 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 17 | 66.8 | 71.0 | 73.9 |

国語A 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率(対全国比)

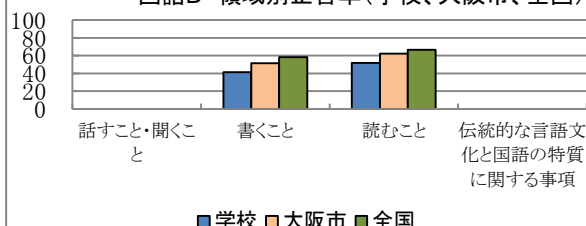


B 問題

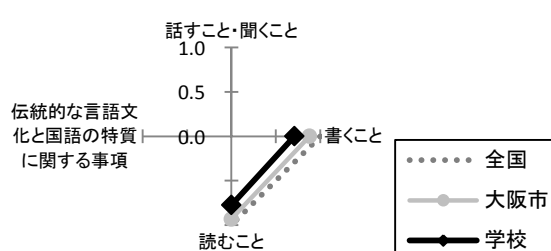
平均正答率(%)

| B 問 題 | | | 平均正答率(%) | | |
|------------|----------------------|---|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の領域等 | 話すこと・聞くこと | — | — | — | — |
| | 書くこと | 3 | 41.4 | 51.3 | 58.3 |
| | 読むこと | 9 | 51.6 | 62.1 | 66.5 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | — | — | — | — |

国語B 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



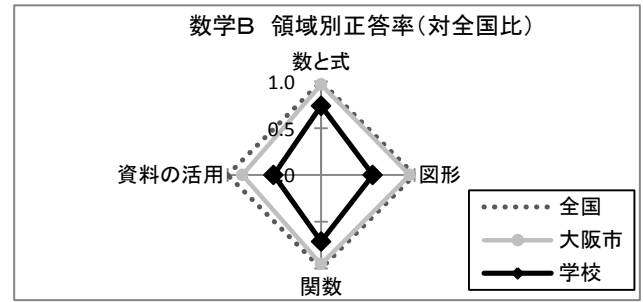
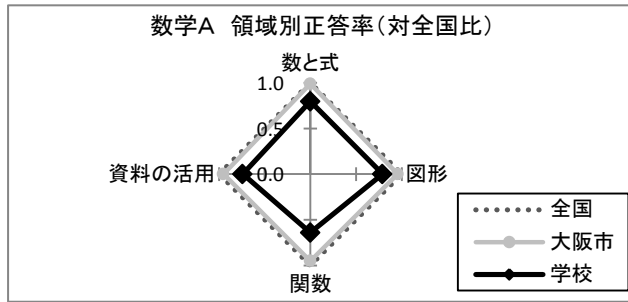
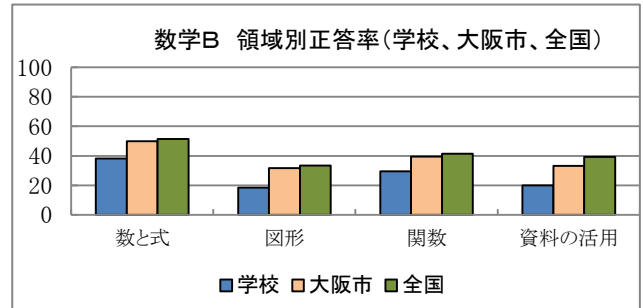
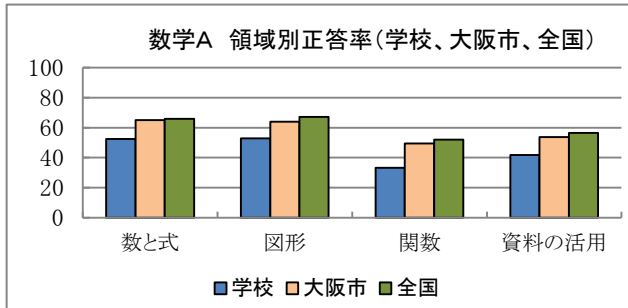
国語B 領域別正答率(対全国比)



【 数 学 】

| A 問 題 | | | 平均正答率(%) | | |
|----------------|-------|----|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の 領域等 | 数と式 | 12 | 52.4 | 65.1 | 65.9 |
| | 図形 | 12 | 52.9 | 64.1 | 67.1 |
| | 関数 | 8 | 33.3 | 49.4 | 52.0 |
| | 資料の活用 | 4 | 41.8 | 53.7 | 56.5 |

| B 問 題 | | | 平均正答率(%) | | |
|----------------|-------|---|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の 領域等 | 数と式 | 6 | 38.1 | 49.8 | 51.5 |
| | 図形 | 2 | 18.4 | 31.6 | 33.3 |
| | 関数 | 5 | 29.5 | 39.5 | 41.4 |
| | 資料の活用 | 2 | 20.0 | 33.1 | 39.3 |



生徒質問紙より

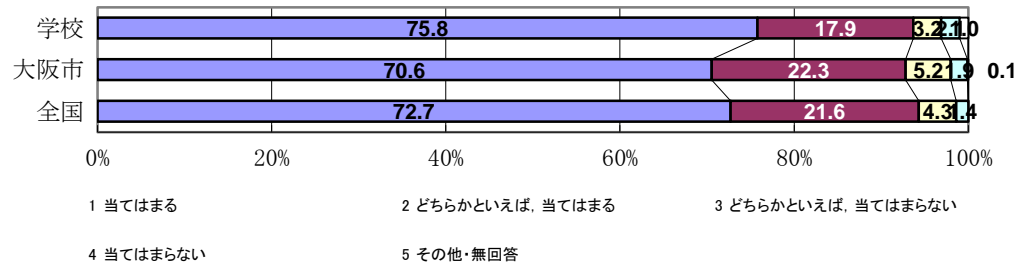
1 2 3 4 5 6 7 8 9

質問番号

質問事項

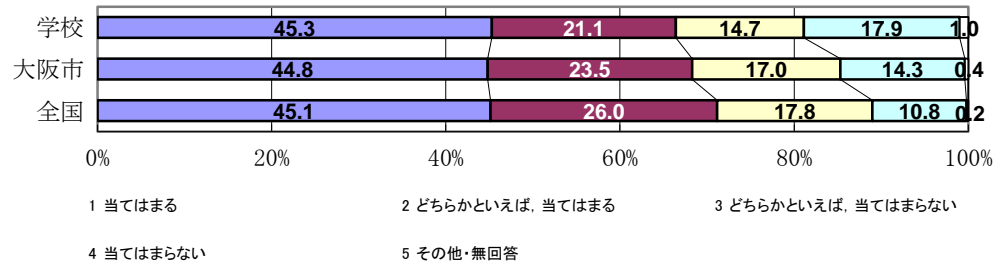
4

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



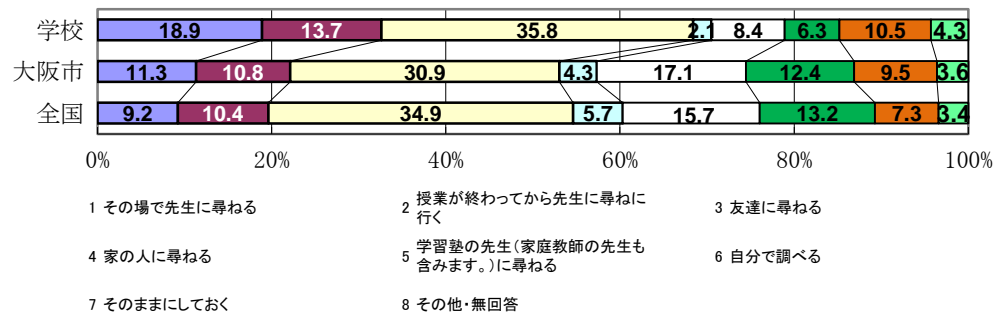
9

将来の夢や目標を持っていますか



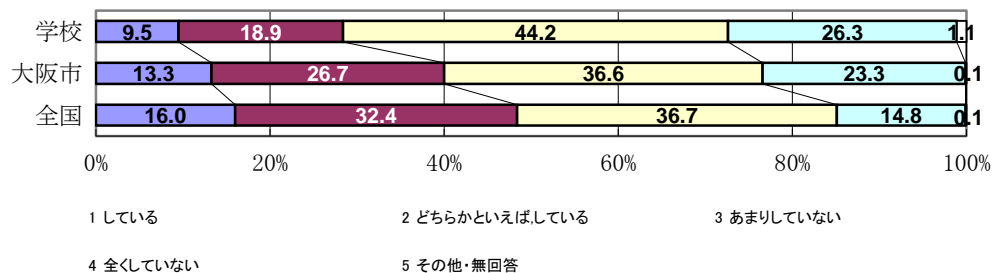
60

授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか



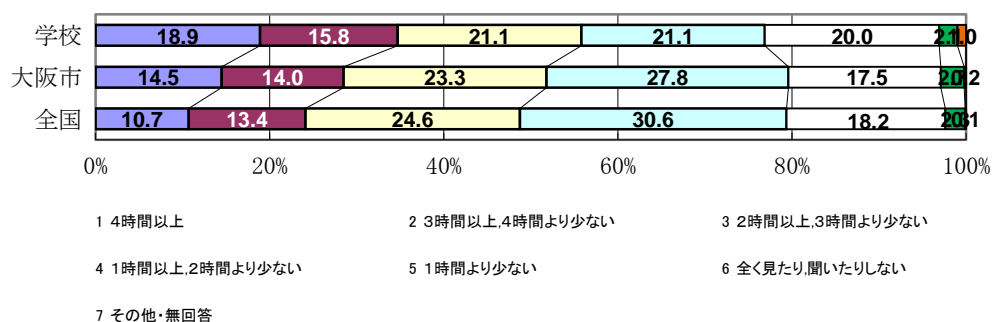
21

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



11

普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間, テレビゲームをする時間は除く)



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

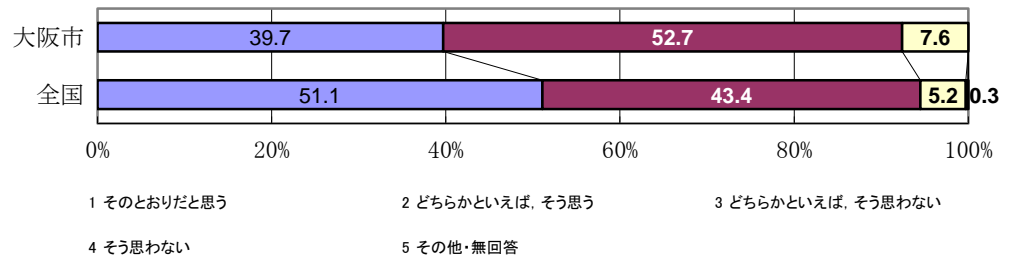
質問番号

質問事項

15

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

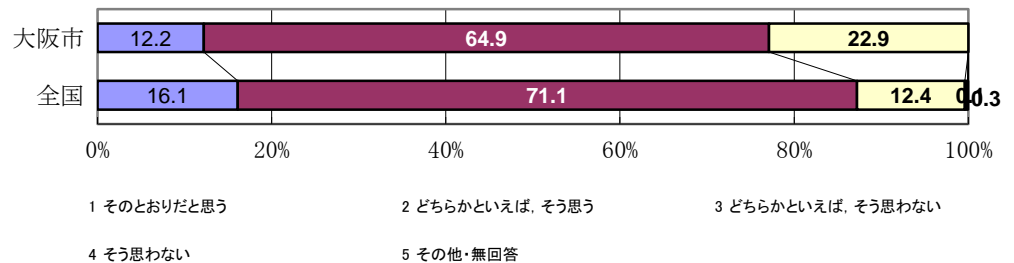
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



20

調査対象学年の生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができますか

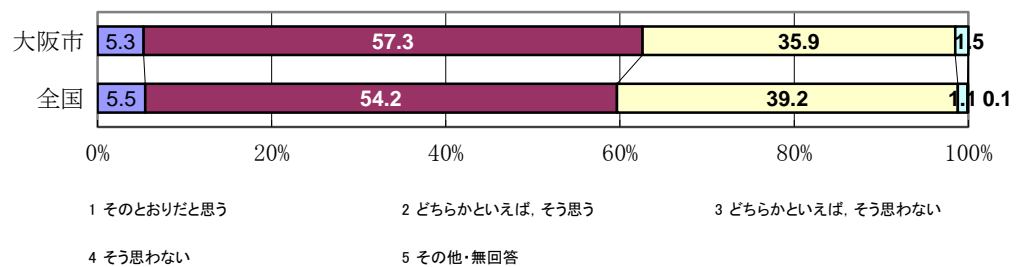
学校 「そのとおりだと思う」を選択



21

調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができますか

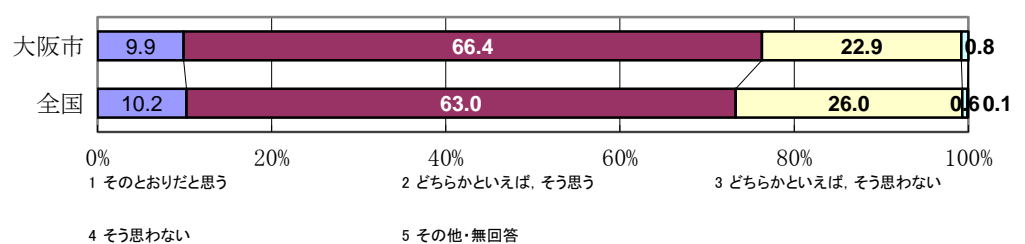
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



17

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



16

調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択

